

# 福井大学研究シーズデータ

名前・学部・学科等	岩田浩子・医学部・看護学科・臨床看護学講座・成人・老人看護学				
研究情報の分類	シーズ	特許	新製品	分析/解析	調査
研究分野の分類	15	以下の18項目から一つ選び番号を左欄に記入する。 1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系 8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系 14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他			
重点研究分野への該当	I T	ナノ	バイオ	環境・エネルギー	その他
キーワード(5個以内)	成人期の人	看護学教育	臨床実践能力	ヒューマンエラー	患者心理
研究情報の名称	健康障害を持つ成人期の人の理解と効果的な看護実践の検討				
<p><b>概要</b></p> <p>成人看護学は、ケア対象をライフサイクルの成人期にある人と家族とすることからライフサイクルに占める割合は大きく、健康障害の多様性や治療の高度、複雑化も関係してその重要性和今後の課題は拡大深化しています。</p> <p>現在の研究課題は、成人看護学領域に位置づくものは 1.「健康障害を持つ成人患者の治療および回復過程における心理と看護」2.「急性期（周手術期）における看護師の実践能力の分析」であり、看護学全般に位置づくものとして3.「医療現場におけるヒューマンエラーの検討」の3つである。</p> <p>1.に関しては、特に仕事をする世代である成人期の人が生活習慣病を含む慢性病により長期的治療を必要とする状況、癌などにより手術を受ける状況における気持ちや思い、不安を量的、質的データとして分析し看護の有効性やより良い看護の方向性を検討している。</p> <p>2.に関しては、1.の手術療法における成人患者とその家族への効果的援助を実践する看護師に必要な臨床能力について検討し、質の向上を図るための基礎データを蓄積することから教育に活用しようと考えている。</p> <p>3.は医療全体の重要課題であるエラーを人の認識と行動の関係から実態を分析し、リスク回避を検討している。</p>					
<p><b>グラフィカルな社会還元までのチャート</b></p>					
関連している企業・大学・団体等	病院は研究協力していただいているが関連としてはない				
関連する特許1件	なし				
関連する論文1編	看護学生の職業意識に関する研究 養成課程の違いによる比較-				